

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月28日

計画の名称	岸和田市公共下水道整備計画（その2）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	岸和田市												
計画の目標	総合的な下水道事業の継続を進め、安心安全な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,445	A	4,445	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

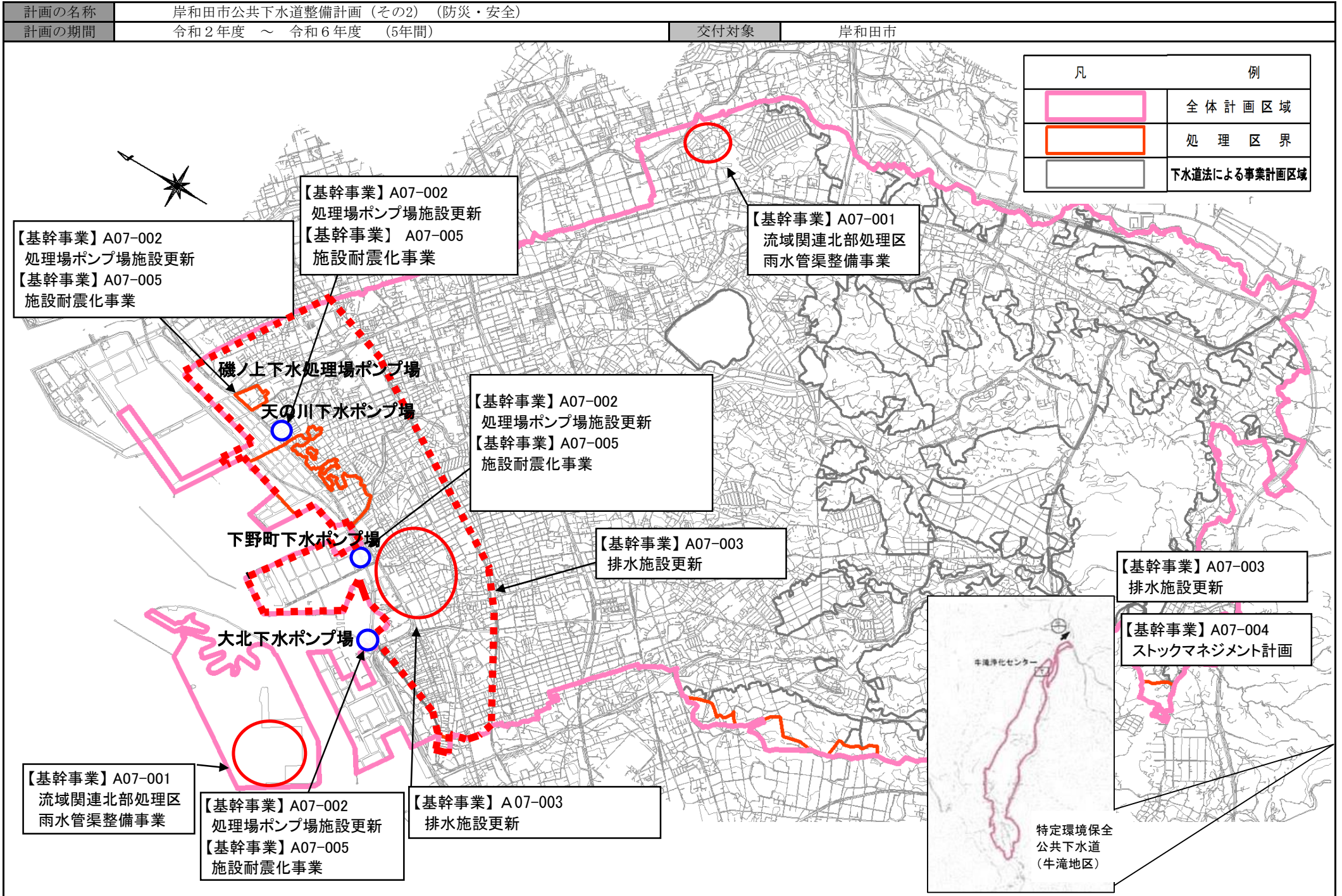
番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R02当初)	中間目標値 (R04末)	最終目標値 (R06末)
1	・ポンプ設備更新率を50%（R2）から71%（R6）に向上させる。 ポンプ設備更新率（%）=（更新済ポンプ設備（台）/更新対象ポンプ設備（34台））	50%	59%	71%
2	・ポンプ場、処理場施設の耐震化率を50%（R2）から83%（R6）に向上させる。 ポンプ場、処理場施設の耐震化率（%）=（耐震化施設（箇所）/ポンプ場・処理場（6箇所））	50%	67%	83%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	管渠(雨水)	新設	流域関連北部処理区 雨水管渠整備事業	雨水管 1000~1650 L=600m	岸和田市						441	-	-	
	下水道ストックマネジメント計画、種別1は他に処理場も含む																			
	A07-002	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	ポンプ場	改築	処理場ポンプ場施設更新	設備改築	岸和田市							2,926	-	策定済
	下水道ストックマネジメント計画																			
	A07-003	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	管渠(合流)	改築	排水施設更新	老朽化人孔蓋取替工事,合流管 250~1200 L=500m,計画策定	岸和田市							259	-	策定済
下水道ストックマネジメント計画																				
A07-004	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画	更新計画策定	岸和田市							20	-	策定済	
下水道ストックマネジメント計画、種別1は他に雨水・合流・ポンプ場・処理場含む																				
A07-005	下水道	一般	岸和田市	直接	岸和田市	ポンプ場	-	施設耐震化事業	耐震診断・耐震化工事	岸和田市							799	-	-	
種別1には処理場を含む																				
											小計						4,445			
											合計						4,445			

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)



事前評価チェックシート

計画の名称： 岸和田市公共下水道整備計画（その2）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 計画の目標が『岸和田市都市計画マスタープラン』など、基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意	
III. 計画の実現可能性 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 2) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○